

普通交付税交付基準額 合併算定替と一本算定の乖離額の推移

(単位: 千円)

	鶴岡市			
	合併算定替	調整後	一本算定	乖離額
平成18年度	18,801,785		15,635,937	3,165,848
平成19年度	18,359,815		15,079,265	3,280,550
平成20年度	19,455,134		16,177,414	3,277,720
平成21年度	19,439,578		16,245,052	3,194,526
平成22年度	20,611,029		17,274,428	3,336,601
平成23年度	20,848,478		17,019,402	3,829,076
平成24年度	20,973,924		16,957,420	4,016,504
平成25年度	21,132,077		17,051,809	4,080,268
平成26年度	21,320,029		17,744,925	3,575,104
平成27年度	20,957,037		17,903,581	3,053,456
平成28年度	21,159,514	20,897,455	18,782,809	2,376,705
平成29年度	20,560,809	19,919,501	18,470,438	2,090,371
平成30年度	20,737,624	19,807,459	18,801,638	1,935,986
令和元年度	20,854,845	19,566,081	19,006,359	1,848,486
令和2年度	21,024,107	19,275,722	19,066,851	1,957,256

*「調整」: 交付税財源不足額の全国計と普通交付税総額の差額を、各地方団体の基準財政需要額に応じて按分し減額する措置

平成大合併による地方交付税の算定替（旧市町村ごとの交付税合算額）は、合併後10年間の特例期間の後、5年間で段階的に減額され、令和2年度で終了し、3年度から一本算定になりました。

合併算定替と一本算定の乖離額は、2年度で19億5725万円で、合併しなければこの地域に交付されていたはずの金額が、今後毎年失われることになります。

20億円もの多額の歳入減少は、地域経済と雇用に大きな影響を与えます。地方交付税の削減は平成大合併の最大の目的で、県内では庄内地方だけが合併したために、財政的な不利が永く続きます。

旧町村の権限が争点に合併を選択したこと、が、政治の大きな「失敗」です。

鶴岡市はこれまで、1本算定を見越して行なった。20億円もの多額の歳入減少は、地域経済と雇用に大きな影響を与えます。地方交付税の削減は平成大合併の最大の目的で、県内では庄内地方だけが合併したために、財政的な不利が永く続きます。

皆川市長は合併の弊害を克服するため、「地域まちづくり未来基金」を創設し、旧町村の権限で地域まちづくり事業を進めてきました。

10月の市長・市議選は、自民党市政の復活で自治体リストラに戻すか、それとも旧町村の権限を強められるかが大きな争点になりました。

私は生徒たちと共に感動こうともしませんでした。鶴岡市はこれまで、1本算定を見越して行なった。20億円もの多額の歳入減少は、地域経済と雇用に大きな影響を与えます。地方交付税の削減は平成大合併の最大の目的で、県内では庄内地方だけが合併したために、財政的な不利が永く続きます。

合併算定替えが終了 每年20億円の交付税減が続く

藤島民報
2021年7月18日 第1308号

編集発行
日本共産党藤島支部

生活相談所
加藤鉱一(宝徳)
TEL 0235-64-3941
携帯 090-8929-4221
HPは「藤島 加藤鉱一」と検索で入力を。



民報HP

■自分の目で (つづき)

その夜、妻のすすり泣く声が続いた。幼いな

月山とわたし

加藤貞雄(山王町)

12

■話は少しさかのぼる

小学校に入る少し前のころだ。3人の兄たちと一緒に由良の民宿(梅津屋)に泊まつて海水浴を楽しんでいた。長兄の妻も一緒だった。夜中みんなが起きた。家からの電報で、長兄に召集令状(通称「赤紙」)がきた。という知らせであった。

3番目の兄にも赤紙がきて山形の第32連帶に入隊した。(つづく)

■話は少しさかのぼる

およそ月山とは似つかわしくもない観念的な表現をすることが難しかった。月山が多く、いかに自分の目でしつかりと捉えて、自分なりの絵を思い出して自由に描くように言いました。教室に戻つてから、生徒たち一人ひとりに画用紙とエンピツを渡し、今見てきた月山の絵を黒板に並べました。およそ月山とは似つかわしくもない観念的な表現をすることが難しかった。月山が多く、いかに自分の目でしつかりと捉えて、自分なりの絵を思い出して自由に描くように言いました。

教室に戻つてから、生徒たち一人ひとりに画用紙とエンピツを渡し、今見てきた月山の絵を黒板に並べました。およそ月山とは似つかわしくもない観念的な表現をすることが難しかった。月山が多く、いかに自分の目でしつかりと捉えて、自分なりの絵を思い出して自由に描くように言いました。

私は生徒たちと共に感動こうともしませんでした。教室に戻つてから、生徒たち一人ひとりに画用紙とエンピツを渡し、今見てきた月山の絵を黒板に並べました。およそ月山とは似つかわしくもない観念的な表現をすることが難しかった。月山が多く、いかに自分の目でしつかりと捉えて、自分なりの絵を思い出して自由に描くように言いました。

私は生徒たちと共に感動こうともしませんでした。教室に戻つてから、生徒たち一人ひとりに画用紙とエンピツを渡し、今見てきた月山の絵を黒板に並べました。およそ月山とは似つかわしくもない観念的な表現をすることが難しかった。月山が多く、いかに自分の目でしつかりと捉えて、自分なりの絵を思い出して自由に描くように言いました。

午後の陽を浴びて山肌は淡い橙色をおび、山頂からの急斜面の壁は紫藍の陰影を鋭く刻んでいました。

がやがやとした声はいつの間にか消え、美しく莊厳な月山に圧倒されました。誰もしばらくして、誰もしませんで

いつの間にか消え、美しい一つの記憶である。それが物心がついてから戦争にかかる渡しの最初の強烈な記憶である。その後も強烈な記憶である。その兄は2人の子どもを残して戦死した。

それから2、3年後、次兄にも赤紙がきた。出征の日、兄は家族や多くの村人たちの日の丸の旗に囲まれて藤島の駅まで歩いた。どう結果周辺部の衰退が加速しました。

